

取扱説明書

保証書付

タニタ電子体温計BT-47X

わき専用

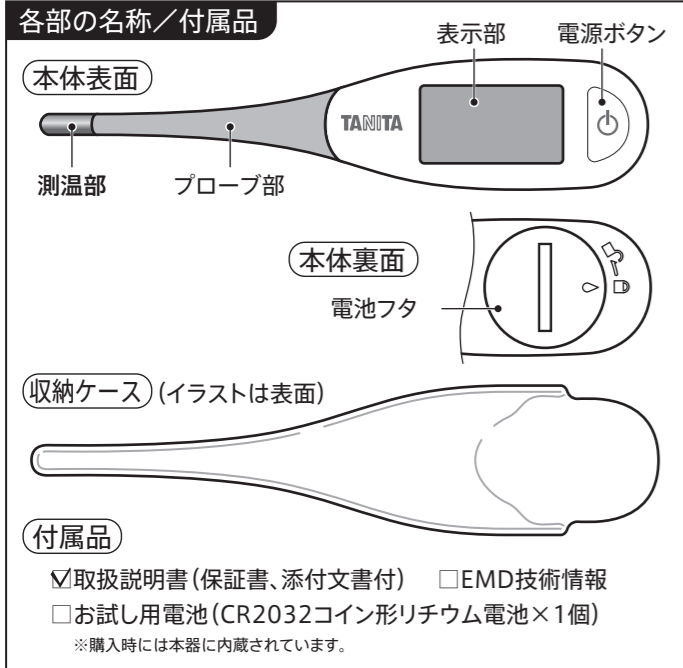
BT-475/BT-476/BT-477/BT-47A



※本書に記載されているイラストはイメージです。

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。本書をよくお読みいただき、正しく使用してください。また、本書は必要なときにすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。



正確に測定するために

- ・ 測温部を正しく部位にあてて測定しないと精度の高い測定値が得られない場合があります。
- ・ 体温は同一部位で一定時間測定してください。
- ・ 運動や入浴、食事のあと約30分間は測定を避けてください。
- ・ 使用環境温度が10℃を下回るときや、40℃を超えるときは、正確に測定できないことがあるため、10℃～40℃の環境内で使用してください。

安全上の注意

使用する人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する重要な内容を記載しています。ここに示す内容をよくお読みいただき、本器を正しく使用してください。

警告	この表示の欄は「死亡または重傷 ^{※1} を負うおそれのある」内容です。
注意	この表示の欄は「傷害 ^{※2} を負うおそれまたは物的損害 ^{※3} が発生するおそれのある」内容です。
禁止	してはいけない「禁止」内容です。
必ず守る	「必ず守っていただく」内容です。

※1: 重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
 ※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど・感電などをさします。
 ※3: 物的損害とは、家屋・家財などへの拡大損害をさします。

お願い

本器を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。

お知らせ

本器の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。

警告

使用前および使用中に本器に異常が確認されたら使用しないでください。異常があるまま使用すると、けがをするおそれや正確に測定できないおそれがあります。

人の体温測定以外に使用しないでください。破損や故障、けがのおそれがあります。

本器はわき専用の体温計です。それ以外(口中や耳など)で使用しないでください。正確に測定できません。また口中や耳などを傷つけるおそれがあります。

測定結果の自己診断や治療は危険です。医師の指導にしたがってください。自己診断は、病気の悪化につながるおそれがあります。

電池は取り扱いを誤ると破裂し、けがをするおそれがあります。充電したり、分解したり、火に入れたりしないでください。

乳幼児や子どもの手の届かないところに保管してください。また、乳幼児や子どもだけで使わせしないでください。

電池は乳幼児や子どもの手の届くところに置かないでください。誤飲のおそれがあります。電池を飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。

電池を入れるときは、極性(⊕、⊖)を間違えないでください。液もれや発熱、破裂により、けがをするおそれがあります。液もれなどで、床などを汚損するおそれがあります。

指定の電池(CR2032)以外は使用しないでください。液もれ、発熱、破裂などをおこし、けがや破損のおそれがあります。

電池の中の液が皮膚や衣服についた場合はきれいな水で洗い流してください。目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師に相談してください。

注意

分解・修理・改造・再調整はしないでください。正確に測定できないおそれがあります。

無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障するおそれがあります。

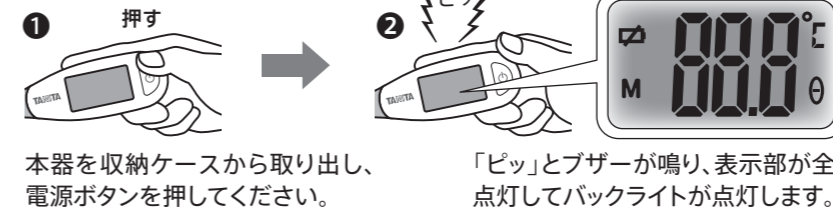
通信機能付きの機器、電磁波を発生する家電製品、および強力な電磁波のある環境では使用しないでください。本器が誤動作して電池寿命に影響を及ぼすおそれや、正確に測定できないおそれがあります。電子レンジやワイヤレス通信機器、および電線、発電所、電波塔などから可能な限り遠くに離れて使用してください。

MRI検査室内に持ち込まないでください。MRI装置への吸着や、本器が発熱するおそれがあります。

病原菌に感染するおそれがありますので、使用後は測温部をティッシュなどで拭くか、アルコールを含ませた脱脂綿などで消毒してください。その際、表示部にアルコールがかからないように注意してください。

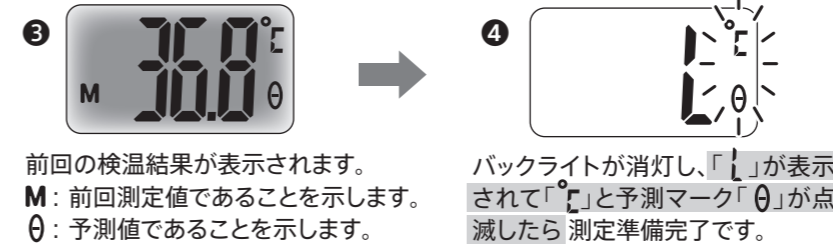
体温のはかりかた

1 測定の準備



本器を収納ケースから取り出し、電源ボタンを押してください。

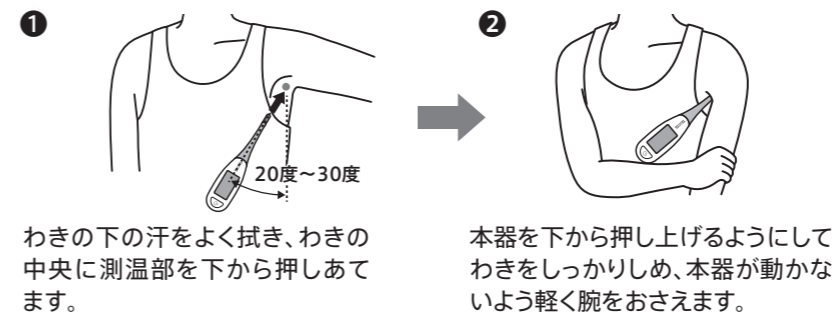
「ピッ」とブザーが鳴り、表示部が全点灯してバックライトが点灯します。



前回の検温結果が表示されます。
M: 前回測定値であることを示します。
θ: 予測値であることを示します。

バックライトが消灯し、「E」が表示されて「E」と予測マーク「θ」が点滅したら測定準備完了です。

2 予測検温の開始



わきの下の汗をよく拭き、わきの中央に測温部を下から押しあてます。

本器を下から押し上げるようにして、わきをしっかりとしめ、本器が動かないよう軽く腕をおさえます。

3 予測検温の終了

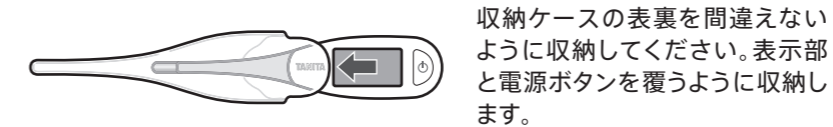
- ・ 約15秒後に「ピー」と5回ブザーが鳴り、予測検温が終了します。
- ・ バックライトと「E」、予測マーク「θ」が点灯し、測定結果が表示されます(本器のはさみかたや検温時の条件などにより、測定時間は前後しますが、ブザーが鳴るまではさみ続けてください)。

実測検温する場合

- ・ 予測検温終了後に本器をわきからはずさないでください。
- ・ 予測検温開始から約3分後に「ピッ」とブザーが鳴り、実測検温に切りかわります。
- ・ 予測検温開始から約10分後に「ピー」と5回ブザーが鳴り、実測検温が終了します。
- ・ バックライトと「E」が点灯し、測定結果が表示されます。

4 電源を切る

電源ボタンを押すと「ピッ」とブザーが鳴り電源が切れます。収納ケースに入れて保管してください。電源を切り忘れても、検温終了から約3分後に自動で電源が切れます(オートパワーオフ機能)。



収納ケースの表裏を間違えないように収納してください。表示部と電源ボタンを覆うように収納します。

お知らせ

電源が入りにくいときは、電源ボタンを少し深めに押してください。

お知らせ

測温部が32℃以上の場合、「E」ではなく数字が表示されることがあります。その場合は測温部を冷やしてから電源を入れなおしてください。

お願い

必ず「E」が表示されたことを確認してから測温部をわきの下に接触させてください。正確に予測検温ができないおそれがあります。

お知らせ

必ず測温部が直接肌に触れるようにしてください。

お知らせ

ごくまれに測温部のステンレスでアレルギー症状の出る場合があります。そのような症状があらわれた場合には、すみやかに使用を中止し、医師に相談してください。



お知らせ

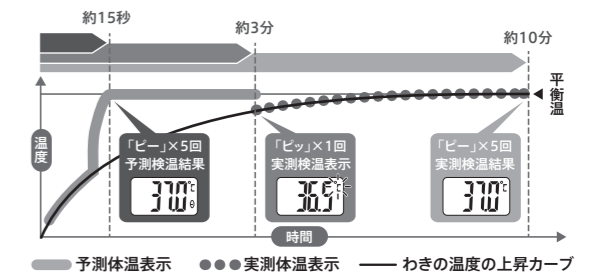
予測検温の終了後、本器をわきからはずすと実測検温に切りかわりません。

お知らせ

続けて測定する場合は一度電源を切り、1分以上間隔をあけてから測定しなおしてください。

測定のしくみ

わきはある程度外気に触れているため、体の内部と同じ位の温度(平衡温)になるには、わきをしっかりと閉じて約10分かかります。本器は検温開始からの温度変化を演算することで10分後の平衡温を予測します。予測検温終了後、そのままはかり続けると約3分後に予測マーク(θ)が消え実測検温に切りかわります。検温開始から約10分後に「ピー」と5回ブザーが鳴り、バックライトが点灯し実測検温の終了をお知らせします。より正確な検温が必要な場合は実測検温をしてください。



お手入れ

- 感染防止のため、定期的に消毒アルコールなどで湿らせた脱脂綿などで測温部から約5cmまでの部分を拭いて消毒してください。その際、表示部にアルコールがかからないように注意してください。
- 本器の汚れは乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナーやベンジン、研磨剤入りクリーナーは使用しないでください。
- 消毒液などに水没させないでください。
- 熱湯（50℃を超える湯）で消毒しないでください。
- 超音波洗浄は行わないでください。

保管上の注意





使用後は収納ケースに入れて保管してください。次の場所に保管しないでください。

- 高温多湿のところ
 - 直射日光のあたるところ
- ほこりの多いところ
 - 火気や暖房器具の近く
- 水のかかるところ
 - 振動衝撃などの負荷がかかりやすいところ

湿気を帯びたまま保管しないでください。重いものをのせたり、重いもの間に挟んだりしないでください。乳幼児の手の届かないところに保管してください。長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。収納ケースは表面と裏面があります。本器の表面／裏面に合わせて収納してください。

電池の交換のしかた

電池が消耗すると、電源を入れたときに表示部が全点灯せず、電池消耗マーク(🔋)のみ点滅します。以下の手順にしたがい、新しい電池（CR2032）と交換してください。

- →
- →
- 
- 




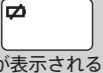

電池（CR2032）を、⊕を上にして①差し込み、②はめ込みます。

電池フタをロック解除位置(🔒)に合わせてはめ込み、コインなどを使い、ロック位置(🔒)まで時計回りに回してロックします。

※電池をはずすと前回測定値はクリアされます。

お知らせ
<ul style="list-style-type: none">付属のお試用電池は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短い場合があります。 本器や収納ケース、使用済み電池は、お住いの市区町村の廃棄方法しがつて廃棄してください。

故障かな？と思ったら

症状	原因	対処法
測定結果がばらつく	本器の測温部が正しい位置にあてられていない。	「体温のはかりかた」を確認してください。
予測検温が低く表示される、または時間がかかる	「 L 」表示以外で検温を開始した。	「 L 」が表示されたことを確認してからわきの下に測温部を押しあててください。
電源ボタンを押しても表示部に何も表示されない	電池の極性(⊕、⊖)が間違っている。 電池が消耗している。	電池を正しく入れなおしてください。 新しい電池（CR2032）と交換してください。
	測温範囲を上回る温度（42.1℃以上）を検知した。	いったん電源を切り、再測定してください。また、周囲の温度が使用環境範囲内であることを確認してください。
	電源を入れたときに40℃より高い温度を検知した。	
	電源を入れたときに10℃未満を検知した。	
	電池が消耗している。	すみやかに新しい電池（CR2032）と交換してください。
	予測検温中に本器をはずした。 故障が考えられます。	いったん電源を切り、再測定してください。 弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

仕様

販売名	タニタ電子体温計 BT-47X	電撃に対する保護の形式	内部電源機器
医療機器認証番号	229AFBZX00027000	装着部の分類	BF形装着部
医療機器分類	管理医療機器	防 浸 性	一部防浸形
一般的名称	電子体温計	電 源	DC3V(CR2032コイン形リチウム電池×1個)
感 温 部	サーミスター	電池 寿 命	約7,700回（予測検温、手動オフ） 約1,600回（実測検温、手動オフ）
測定方式	予測・実測	消費電流	15mA以下
体温表示	3桁表示、最小表示単位0.1℃	寸 法	約幅136mm×高さ29mm×奥行15mm
測 温 範 囲	32.0℃～42.0℃	質 量	約23g（電池含む）
最大許容誤差	32.0℃～42.0℃の範囲で±0.1℃ （恒温水槽を用いて実測測定した場合）	製造販売業者	株式会社タニタ秋田 〒014-0113 秋田県大仙市 堀見内字下田茂木添28-1
使用環境	周囲温度範囲：10℃～40℃ 相対湿度範囲：30%RH～85%RH		

※デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。

本器マークの説明			
	電源ボタン		BF形装着部
	取扱説明書、添付文書をお読みください。		ロット番号

アフターサービスについて

- 無料修理の保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年です。お買い上げ日は、販売店が保証書に記入した内容か、購入証明書（購入時のレシートなど）で証明いただけますので、いずれかを大切に保管してください。
- 無料修理の保証範囲について

保証範囲は、無料修理規程に示されている条件を確認してください。
- 修理の依頼について

保証期間中の依頼は、弊社お客様サービス相談室に連絡のうえ、お買い上げ日が記入された保証書もしくは購入証明書（購入時のレシートなど）を本器に添えてお送りください。保証期間を過ぎてからの依頼は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、希望により有料修理させていただきます。
- 不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

無料修理規程

- 取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 贈答品などで購入証明ができない場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ、使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および破損
 - ロ、お買い上げ後の落下などによる故障および破損
 - ハ、付属品、消耗品の故障および交換
 - ニ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および破損
 - ホ、一般家庭用途以外に使用された場合の故障および破損

へ、保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
- 本規程は、日本国内においてのみ有効です。本器を日本国外で使用される場合、無料修理を含めたすべての対応の対象外となります。

本規程は、定められた期間や条件のもとで無料修理をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

個人情報の取り扱い

- 修理対応にあたり、お客様の個人情報を提示いただく場合があります。
- お客様から提示いただいた個人情報は修理対応に使用させていただき、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規程に基づき、責任をもって管理いたします。

お問い合わせ先	株式会社 ﾀﾆﾀ	本社・お客様サービス相談室	〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2
		タニタ サービスセンター	〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1
ホームページアドレス	https://www.tanita.co.jp/	受付時間	9：00～17：00（祝日を除く月～金）
フリーダイヤル	0120-133821	ナビダイヤル	0570-783551
<small>携帯電話からはフリーダイヤルに繋がりません。携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。</small>			

TANITA 保証書			
販売店様へ			
販売時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）を記入のうえ、お客様にお渡しください。			
お客様へ			
販売店名とお買い上げ日の記入が無い場合は、無料修理をお約束できません。その場合は購入証明書（購入時のレシートなど）で代替して証明いただけますので、お客様の情報を記入いただいた保証書とあわせて提示してください。			
品 名	タニタ電子体温計 BT-475/BT-476/BT-477/BT-47A		
保証期間	お買い上げ日より1年	お買い上げ日	年 月 日
お 客 様	お名前	様	
	ご住所		
	お電話	()	
販売店	店名・所在地		
	電 話	()	

＊2025年 5月（第3版）
2021年 6月（第2版）

類別:機械器具 16 体温計
管理医療機器 一般的名称:電子体温計（14032010）

【禁忌・禁止】
・お子様だけでは使わせないでください。
【測温部を噛んで飲み込んだり、けがをするおそれがあります。】
・人の体温測定以外に使用しないでください。
【破損や故障、けがをするおそれがあります。】

【形状・構造及び原理等】

- 構成

本体、収納ケース

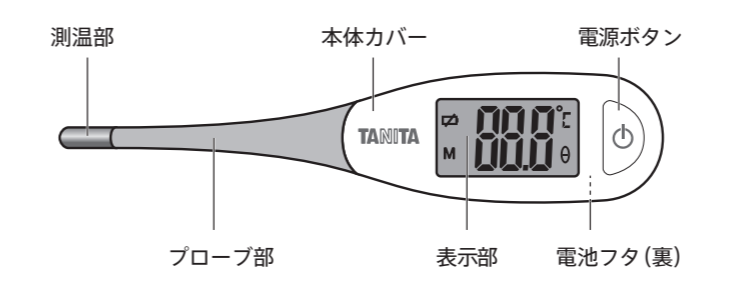
付属品：取扱説明書（添付文書、保証書付）、お試用電池（CR2032コイン形リチウム電池）、EMD技術情報

※体温計の種類：予測式、一般用、測温部一体形、一部防浸形

※測温範囲：32.0℃～42.0℃

※使用環境：周囲温度10℃～40℃
相対湿度30%RH～85%RH

2. 形状・構造



- 体に接触する部分の原材料

測温部：ステンレス鋼

プローブ部：熱可塑性エラストマー

- 原理

本品は、サーミスターの抵抗変化を利用して温度を検出する電子体温計である。測定開始から約1.5秒後に予測値を、それ以降は実測値の最高値をデジタルで表示する。

- 電氣的定格等
 - 定格電源入力：DC3V(CR2032×1個)
 - 電撃に対する保護の形式：内部電源機器
 - 電撃に対する保護の程度による装着部の分類：BF形装着部
 - 水の有害な浸入に対する保護の程度：IPX7

【使用目的又は効果】

測温部を部位に接触させて、腋下の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示すること。

【使用方法等】

- 電源ボタンを押して電源を入れます。
- 音が鳴り、バックライトが点灯し、表示部に「88.8」とアイコンが全て表示されます。
- 前回値が表示された後、「L」が表示されたことを確認して、腋下に挿入し、密着させます。
- 検温中は予測マークと「℃」マークが点滅していることを確認します。
- 約1.5秒後、予測検温を終了する音が鳴り、バックライトが点灯し、予測マークと「℃」マークが点灯します。

取扱説明書を必ず参照してください。

認証番号：229AFBZX00027000

製品コード：229AFBZX00027000

製品名：電子体温計 BT-47X

製品仕様：管理医療機器 一般的名称:電子体温計（14032010）

製品コード	229AFBZX00027000
製品名	電子体温計 BT-47X
製品仕様	管理医療機器 一般的名称:電子体温計（14032010）

- 予測体温を確認し、予測のみの場合は電源ボタンを押して終了します。
- 実測検温に入る場合は、そのまま検温を続けます。
- 検温開始から約3分すると音が鳴り、予測マークが消えて、実測値が表示され、再び「℃」マークが点滅します。
- 検温開始から約10分後、バックライトと「℃」マークが点灯し、実測検温の終了を知らせる音が鳴ります。
- 実測体温を確認し、電源ボタンを押して終了します。
- 実測検温終了後、電源ボタンを押さない場合は実測検温終了から約3分後に自動的に電源が切れます。

【使用上の注意】

- 重要な基本的注意
 - 腋下以外で検温しないでください。
 - 運動、入浴、食事の後約30分間は測定を避けてください。
 - 予測検温では、正しい方法で測定を行わなかった場合や血行動態・体態等によっては予測精度が保証されないおそれがあります。
 - 測温部およびプローブ部は防浸ですが、それ以外(表示部など)は防浸ではありません。本体を水につけないでください。
 - 無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。
 - お子様の手の届かないところに保管してください。
 - お子様が電池を飲み込まないように注意してください。
- その他の注意事項
 - 使用した後は測温部をティッシュなどで拭くか、アルコールを含ませた脱脂綿などで消毒してください。

【保管方法及び有効期間等】

- 保管方法

本品を保管するときは次の事項に注意してください。

 - 高温、多湿、直射日光のあたる場所等は避け、清潔な場所に負荷のかからない状態で保管してください。
 - 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）などを避けた状態で保管してください。
 - 長期間ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。
- 耐用期間

標準的な使用期間の目安：5年(自己認証による)

【保守・点検に係る事項】

- 本体の汚れは柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。
- 汚れがひどい場合は、水または中性洗剤を含ませた布をかたく絞って拭き取った後、柔らかい布でから拭きしてください。
- 測温部を消毒する場合には、消毒用アルコールを含ませた脱脂綿などで軽く拭いてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製 造 販 売 元：株式会社タニタ秋田
（連絡先:タニタお客様サービス相談室）
電 話 番 号：0120-133821
：0570-783551（携帯電話用）
発 売 元：株式会社タニタ
製 造 元：Onbo Electronic (Shenzhen) Co., Ltd. (中国)
オンボエレクトロニク(シンセン)有限公司